

平成30年度 堺市と関西大学との地域連携事業

平成30年 **11月22日(木)**
13:00~14:30 (受付12:30~)

場所: 関西大学堺キャンパス
B棟3階 SB302教室
堺市堺区香ヶ丘町1-11-1



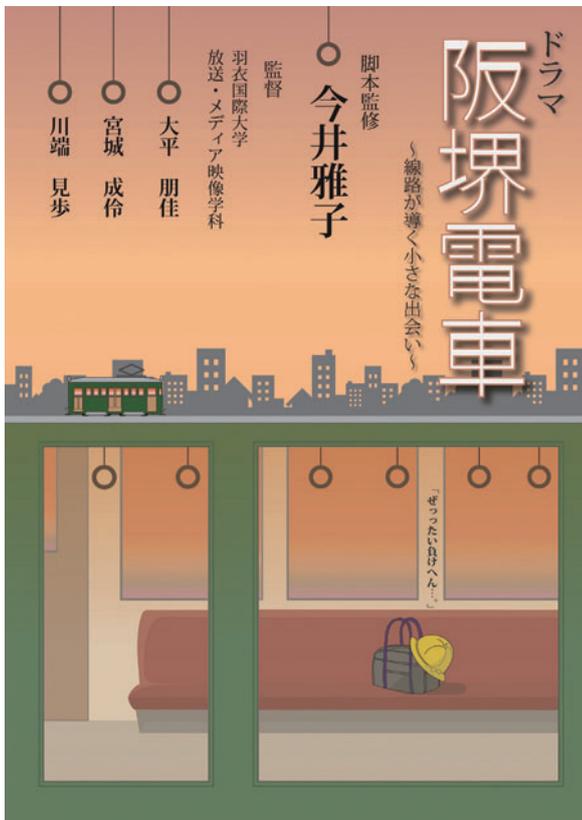
参加無料・申込不要

※直接会場へお越しください。

手話通訳
要約筆記あり

◆バリアフリー映画体験& パネルディスカッション

ドラマ「阪堺電車」を題材に視覚に障害のある方や聴覚に障害のある方が情報をどのように捉えているかを体験



実際の体験を基に「見えない方・聞こえない方の情報の捉え方」についてパネルディスカッションを行います

■主催 / 堺市・関西大学

■協力 / 堺市立健康福祉プラザ指定管理者

(堺市社会福祉事業団・堺障害者団体連合会・フィットネス21事業団 共同事業体)

手話と 障害者コミュニケーションの シンポジウム

平成29年4月からの「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」の施行に伴い、手話の普及や障害者のコミュニケーション手段の利用促進を図るため、シンポジウムを開催します。

「阪堺電車」を通して

さまざまな情報の捉え方を体験しましょう



手話と障害者コミュニケーションのシンポジウム

■プログラム

◆開会のあいさつ

◆バリアフリー映画体験&パネルディスカッション

「バリアフリー映画」とは、映画を鑑賞する上で様々なアクセスバリアをかかえた人たちと、共に映画を楽しむことができるよう環境を整える映画のことです。

映画鑑賞が困難とされる目の不自由な方々も、セリフの合間に場面の視覚的情報を補う音声ガイドを聴く環境を整えれば、映像を想像しながら楽しむことができ、耳の不自由な方々も、字幕や手話をつけるなどの環境を整えれば、映画を楽しむことができます。

阪堺電車を舞台にした堺っ子たちがつむぎだす堺のドラマ「阪堺電車」を題材に視覚に障害のある方や聴覚に障害のある方が情報をどのように捉えているかを体験します。



オムニバスドラマ「阪堺電車」は、阪堺電車を舞台に実施したシナリオワークショップで堺市内の高校生たちが作成した6つのシナリオを堺親善大使で脚本家の今井雅子さんが1本のドラマにまとめたものを映像化したものです。

○パネルディスカッションテーマ

～聞こえない方・見えない方の情報の捉え方～

〈コーディネーター〉

関西大学 人間健康学部 教授 狭間 香代子氏

〈パネリスト〉

堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター 点字図書館長 原田 敦史氏

堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター 聴覚障害者情報提供施設長 井澤 昭夫氏

その他注意事項

- 当日、**会場には駐車場がございません。**予めご了承ください。
- 事業実施中は、写真撮影を制限することがございますので、予めご了承ください。
- 主催者、及び主催者が許可した報道機関等が撮影、放映及びホームページ等への情報掲載を行う可能性がありますので、予めご了承ください。

●お問合せ

堺市障害施策推進課

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL:072-228-7818 FAX:072-228-8918

E-mail:shosui@city.sakai.lg.jp

関西大学堺キャンパス

(堺市堺区香ヶ丘町1丁11-1)



最寄駅:南海高野線 浅香山駅
※公共交通機関をご利用ください。